

|  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| <p>産業宣教: OMCと第1・2・3 RUTC 答えの現場 (3)「ラハブの産業宣教」(ヨシ 2:1-14)</p>  | <p>区域メッセージ:「第1、2、3 RUTCの答え2 - ともに」(使 28:30-31)</p>   | <p>聖日1部: 過去の傷を解決する時間 (民29:1-6)</p>  | <p>聖日2部: 神殿の祝福を味わう礼拝 (民29:12-16)</p>   |
| <p><b>1. 福音のうわさを聞いた女性産業人</b><br/>                 1) ラハブ (広い)<br/>                 2) エリコにいるカナンの遊女 (ヨシ 2:1)<br/>                 3) 出エジプトのうわさ、紅海のうわさ (ヨシ 2:10)<br/>                 4) 信仰告白 (ヨシ 2:11)</p> <p><b>2. ラハブの産業現場で起きたこと</b><br/>                 1) エリコ王の通報 (ヨシ 2:3)<br/>                 2) 偵察人を保護 (ヨシ 2:6-7, ヨシ 2:15)<br/>                 3) 重要な情報を知らせる (ヨシ 2:9, ヨシ 2:11)</p> <p><b>3. 産業宣教の実</b><br/>                 1) 救い (ヨシ 2:12-13)<br/>                 2) 家族の救い (ヨシ 2:17)<br/>                 3) カナン入国 - サルモンの妻、ボアズ、エッサイ、ダビデ、イエスの系図 (マタ 1:5, ヘブ 11:31)</p> | <p><b>序論 / RUTC運動の流れ</b><br/>                 1) 第1 RUTC運動 - 集める運動 (荒野幕屋運動、ミツバ運動、ドタンの町運動、見張り人運動)<br/>                 2) 第2 RUTC運動 - 派遣して会堂に入り込む運動<br/>                 3) 第3 RUTC運動 - いやし、サミット、237多民族<br/>                 4) 第4 RUTC運動 - 三団体の後遺症いやし<br/>                 5) 第5 RUTC運動 - 福音運動を持続するシステム<br/>                 → RUTC運動に挑戦する一番重要な方法は「ともに」<br/>                 神はみことばを止める者がいないようにともにおられる (使28:20)<br/>                 すべての教役者、重職者、信徒は三千弟子を心に抱かなければならぬ</p> <p><b>1. どのような流れに乗るべきなのか</b><br/>                 1) 神のみことばを刻印しなさい<br/>                 - 荒野幕屋運動(申 6:4-9)、ミツバ運動( I サム 7:1-15)、ドタンの町運動( II 列 6:8-20)、見張り人運動(イザ 62:6-12)、会堂運動(使 17:1, 18:4, 19:8)<br/>                 2) 私の伝道を決断しなさい<br/>                 - 私の現場で300人伝道運動、30人弟子運動をしなさい<br/>                 3) 神の目標を握りなさい<br/>                 - 237多民族24システム、いやし24システム、サミット24システム</p> <p><b>2. 神が下さった絶対背景の中いければ</b><br/>                 1) キリストは私たちにすでに<br/>                 3叫び(サタン、わざわい、地獄をなくして、3権威サタン、地獄、暗やみX)を与えられた<br/>                 - 三位一体の神の奥義、私の身分(御座、天の軍勢)と権威<br/>                 2) まことの答えが与えられる<br/>                 - WITH, Immanuel, Oneness<br/>                 3) 三位一体の神が世々に渡る前から今まで<br/>                 そして永遠にことこしえまで私たちとともにおられる</p> | <p><b>* 序論</b><br/>                 ▲今日本文はどんな本文なのか知って、みなさんが答えを味わわなければならぬ。先週に超越祭、五旬節の祝福を確認した。残っていることが、とても大きな答えである大贖罪日と仮庵祭が残っている。その間に一日だけしなさいということだ。それが「ラッパが吹き鳴らされる日」だ。これから重要なことが残っているから、ラッパを吹くその日に、あなたのすべての傷をなくして赦しを受けなさいということだ。理由がある。傷は必ず私たちに大きな問題を与えて、わざわい、戦争、精神病に追い込む。それゆえ、すべての傷をなくして行きなさいということだ。サタンはだましごとを使ってみなさんが傷の中に陥って死ぬようにさせる。そして、もう一つの理由は、神様が与えられたことで絶対可能なので。(創3:15, 出3:18、イザ7:14、超越祭、五旬節、仮庵祭)<br/>                 ▲神様はどんな答えを備えてラッパを吹きなさいと言われたのか。すべての傷を捨てて再創造の祝福を受けなさいということだ。</p> <p><b>1. 聖なる会合に集まりなさい→みことばの力で根本いやしと根本再創造</b><br/>                 ▲40年間、荒野に縛っておかれたのは出エジプト、紅海、マナとぶら、神様が行われたことが刻印されなければならないから。確信がなければならぬ。キリストに対する確信が与えられれば根本いやしになる再創造の働きが起きる。確信というのは、正確なことを信じることだ。</p> <p><b>2. いけにえをささげなさい→神様のことで霊的いやしと霊的再創造</b><br/>                 ▲神様がいけにえをささげて神様のことで霊的いやしを受けなさい。霊的再創造は可能だ。感謝がずっと出るといことは、いやされた証拠で、いやされる人、再創造の力を受けて伝える人になることだ。</p> <p><b>3. 一日中集中しなさい→神様のことみことばを私のことにする未来再創造</b><br/>                 ▲なぜ一日中するのか。集中祈りをしなさい。神様のことを私のことにしなさい。未来の再創造。神様が正確にみことばでみなさんとともにおられる。これを体験すれば、みことばが見える。すると、みなさん個人と周囲に3つののろいがなくなる。救いだ。そして、全く目に見えない聖霊の働きが起きる。三位一体そして、天の御座がみなさんの背景なので、みなさんの身分、みなさんが祈れば暗やみの勢力が砕かれるようになる。権威。これを持って行きなさいということだ。<br/>                 ▲神様のみことば、正確なことが刻印されれば、みな変わる。どんな考えを持っていても、結局はそのまま答えがくる。</p> | <p>▲どのように貴重な契約を実際に信じていることができるのか<br/>                 ①霊的な理由(→ただ)多くの困難があるときに、霊的な理由を知るようになれば、すばらしい答え、「ただ」という答えが見える。<br/>                 ②御座の祝福→神様のこと(御座の祝福を分かつとき神様のことが見える。本当の答えは霊的狀態から作られる。<br/>                 ③霊的戦争(→力)答えから出さなければならぬ。霊的戦争が何か分かってこそ神様が力を送ってくださる。<br/>                 ▲これは奥義だ。これを私に近づくことができる所がただ一箇所しかない。「神殿」今日「神殿の祝福を味わう礼拝」だ。1部では「大贖罪日(ラッパが吹き鳴らされる日)」、2部は「仮庵祭」が出てきた。仮庵祭は収穫祭だ。御座の背景だ。これが私のことになるようにすることが、どれほど重要か。8日間。動物の数は215頭、いけにえをささげながら感謝。<br/>                 ▲神様がなぜ40年を荒野に縛っておきながらこのようにされたのか。神様がみなさんを「時空を超越するサミット」にされるということだ。これが仮庵祭の祝福だ。契約は神様が正確に成し遂げていかれる。</p> <p><b>▲序論-このようにする理由(理由を分ける者にただの答え)</b><br/>                 1)サタンのサミット運動(落とし穴、梓、わな)→魅惑的、感動的、結局は不可抗力的な失敗をさせる。<br/>                 2)3団体→ネフィリム(地獄の世界化)、悪霊文化、企業<br/>                 3)ユダヤ人→タラント発見(成人式)、専門性(使命式)、現場性(派遣式)</p> <p><b>▲本論-私たちの方法は「御座のこと」</b><br/> <b>1.幕屋→御座の影</b><br/>                 1)聖所、至聖所→<br/>                 2)大贖罪日に至聖所に入る。キリストが終わらせた。<br/>                 3)7つ→契約の箱(契約)、燭台(光)、香(祈り)、水(罪の赦し)、パン(いのち)、油(聖霊)、庭</p> <p><b>2.会見の天幕→御座の味わい</b><br/>                 1)三つの祭り<br/>                 2)安息日<br/>                 3)安息年、ヨベルの年<br/>                 ▲今日私たちの礼拝は御座の力を味わうことだ。</p> <p><b>3.天幕→御座の成就</b><br/>                 ▲天幕は時空を超越する御座の成就、そのサミットだ。<br/>                 1)幕屋に向かう方向<br/>                 2)定刻祈り<br/>                 3)テントを実際に作る。</p> |
| <p>伝道学:伝道者の生活と第1・2・3 RUTC 答えの現場 (3)「いやしの根本」(創 3:15)</p>  |  |   |  |
| <p><b>1. 私</b><br/>                 1) 創 3:4-5      2) 創 3:16-20      3) 創 3:15</p> <p><b>2. 私のこと</b><br/>                 1) 創 6:4-5      2) 創 6:14      3) 創 6:18, 20</p> <p><b>3. 私たちのこと</b><br/>                 1) 私たちの名 (創 11:4)      2) 滅亡 (創 11:8-9)<br/>                 3) 神様のもの (創 12:1-3)</p>  |  |   |  |
| <p>核心: Remnant Day 2月 学院福音化</p>  |  |   |  |
| <p><b>1課 イザヤがあらかじめ見たことイザ8:13</b><br/>                 1.イザ6:1~13<br/>                 2.イザ7:14<br/>                 3.イザ60:1~22<br/>                 4.イザ62:6~12</p> <p><b>2課 3人の青年があらかじめ見たことダニ18~9</b><br/>                 1.理由(ダニ18~9)<br/>                 2.召命(ダニ1:7)<br/>                 3.使命</p> <p><b>3課 ダニエルがあらかじめ見たことダニ8:10</b><br/>                 1.ダニ18~9<br/>                 2.ダニエルが見たこと<br/>                 3.神の栄光</p> <p><b>4課 エステルがあらかじめ見たこと(エス2:10)</b><br/>                 1.エス2:10<br/>                 2.悪い者の陰謀<br/>                 3.王の文書</p>        | <p><b>3. 絶対時刻表を知るべき</b><br/>                 1) 苦しみにあった時 (使 1:14)<br/>                 - 神はまことの答えを与える (2:1-47)<br/>                 2) 殉教の状況にあった時 (使 7章, 11:19)<br/>                 - 神のまことの答えが起る (9:1-15, 11:19-30)<br/>                 3) 迫害が来た時<br/>                 - 神様が答えられる始まり(タイム)になった (使 1:14, 使 2, 11, 13, 16, 19章の門が開かれた)</p> <p><b>結論 / 神が願っておられる重要な道に行くことである (ロマ16:25-27)</b><br/>                 → 誰も知らない隠れたこと + 誰もできないこと + 誰も行けない所</p>   | <p><b>* 結論</b><br/>                 ▲この働きが現場に移るのだ。どんな現場か。ヨルダン、エリコ、エモリ連合軍のような敵軍、アナク山地に会うようになる。そのとき、握りなさい。生きること、死ぬこと関係なく、ヨルダンは渡っていく。みなさんは神の子でも、その契約の人だ。サタンはみなさんに勝つことができないので、働いてきて分裂させる。みなさんの心配を握ってはいず、傷を握ってはいず、過去を握ってはいず、手放してしまいなさい。私を手放しなさい。(創3章、6章、11章)<br/>                 ▲神様が私とともにおられると言われたから、神様が私とともにおられることを味わうこと、私たちとともにするインマヌエルを味わうこと、すべてのことを働かせて益とされるワンネスを味わうことが祈りだ。<br/>                 ▲肉体的DNAは変わらないが、霊的DNAは変わる。今日みなさん、再創造の祝福を握る様に願う。</p>  | <p><b>* 結論-霊的戦争</b><br/>                 ▲答えを受ける以前に契約を正確に握らなければならない。私がこの教会に重職者になった絶対計画を立てなければならない。その時から答えがくる。<br/>                 ▲みなさんが霊的戦争をすれば神様が力を送ってくださり、天の軍勢、御使いを送られる。<br/>                 1)今は神殿戦争だ。<br/>                 2)偶像文化戦争だ。<br/>                 3)答えは237か国、いやし、サミット戦争だ。</p>  |

## 週間メッセージの流れ(2021.01.17.-2021.01.23)

### 1)聖日1部(1月17日)→世界を変えたその日(民28:16-25)

▲序論:教会は誰も与えない、サタン、わざわざ、地獄の背景に対する答えを与える所だ。今日は霊的世界を変える日!

- ①過越祭(キリスト)刻印させなさい→霊的世界、霊的状态が変わって聖霊の内住が起きる
- ②過越祭を体験しなさい→霊的な力ができるようにみことば集中
- ③過越祭の証人になる体質を整えなさい→霊的サミットになる。
- ④結論:霊的世界を味わってこそ、肉的世界を生かして、霊的世界を変えてこそ世界を変えて、霊的世界が分かってこそ永遠なところに行くことができる。霊的實際を握れば御座の祝福、時空超越、まことのいやしとサミットが出てくる。いつも握りなさい!

### 2)聖日2部(1月17日)→運命を変えたその日(民28:26-31)

▲序論:幕屋(モーセ)、神殿(ダビデ)、神殿再建(ハガイ)、教会(初代教会)→神様のみことばを集中しながら正確に握りなさい。すると聖霊の働きで世界福音化を成し遂げられる。

- ①過越祭→過去の運命から脱出(聖霊内住)いやし
- ②五旬節→新しい運命を見つけなさい(聖霊の満ち)サミット
- ③仮庵祭→時代の運命を変えなさい(聖霊の働き)237
- ④結論237、いやし、サミットを实际的に準備するその日がくれば、荒野解放+空前絶後の答え+カナン入国!過越祭、五旬節、仮庵祭を味わう神殿を準備しなさい。私の人生と今日を空前絶後の答えにしなさい。

### 3)区域教材(1月17日)→3課:第1,2,3 RUTC答え-挑戦(使1:8)

▲序論→この時代の最高の答えは「Remnant(RUTC運動)」

- ①挑戦の基本→みことばによって+福音によって+目に見えない神様の働きについて行きなさい。
- ②先に「私」に対する挑戦を始めなさい→絶対契約の隊列(奥義宣教師+伝道の隊列(現場宣教師)+光の隊列(記念碑的宣教師))
- ③伝道に対する挑戦を始めなさい→地域ごとに300弟子運動+現場の暗やみ勢力を縛る重職者運動+本格的な教会の伝道運動を起しなさい。
- ④結論→現場の暗やみの勢力を完全に打ち砕く伝道運動を始めなさい。創3:4-5、創6:4-5、創11:1-8を福音で完全に捨てるようにさせてあげなさい。

### 4)世界教師修練会(1月18日-19日)→主題:未来を準備する教師(申6:4-9)

▲1講:学問(知性)回復→タラント(福音)の中で与えられるタラント、申6:4-9)

- ①序論:先にすべてを受け入れ→138+14+24/25/00+237/いやし/サミット→回復。Remnantに福音の中で与えられたタラントを見つけるように毎日疎通しなさい。
- ②宿題を渡しなさい→ユダヤ人(本3冊+三つの祭り+幕屋/会見の天幕/天幕-体験、人生コンサルティングだ。
- ③お手伝いをさせなさい→ユダヤ人(タラント-成人式、専門性-使命式、現場性-派遣式)、実際のコンサルティングになる。
- ④フォーラムをしなさい→ユダヤ人(会堂/ロッジ-産業の場、発表会、趣味/特技、未来コンサルティングだ)
- ⑤結論:あなたはこれから5分祈りで世界を征服しなさい(客観性ある異なること-0.1%、サミットタイム-サミット姿勢/サミット器、作品-私の分野でTop)

▲2講:霊性回復→ストーリーテリングをしなさい(集中、申6:1-9)

- ①序論「力を整えるシステム」を伝達しなさい→1/3/8+14/24/25/00、近くにあること(すべてのこと/遠くにあることがある-237/いやし/サミット)、集中(ピリ1:9-10、常識以上)。ストーリーテリングの鍵(key)は集中だ。集中は平安で静かにすることだ。集中ができないければ、分裂/執着/中毒になる。
- ②なぜ霊性回復をすべきか→すべての考え(脳)に刻印-静かな時間+心(脳)に刻印-感謝と平安+脳力を集中することができる技能+たましい+御座か地獄か(永遠なことにつながる)→毎日1分だけ目をとじて長く呼吸しながら静かな時間を持つてみなさい。
- ③何の内容ですべきか→三つ集中(時間的集中-サミットタイム、実際の集中-瞑想/黙想/現象、未来に対する集中-CVDIP/5つのあらかじめ)
- ④どのようにしなければならぬのか→宿題/お手伝い/フォーラム+相手にしたがって5分黙想、10分黙想、5分対話、5分フォーラム、5分キャンブ
- ⑤結論:福音が分かる弟子が出てくれれば教えることは御座→祈り←私、御座→世界←私、御座→学業←私。

### 5)産業宣教(1月23日)→OMCと第1,2,3RUTC答えの現場(3)-ラハブの産業宣教(ヨシ2:1-14)

▲序論:ラハブがした働き(ヨシ2:11)→神様が願う時刻表、神様が必要とされること、そこに私が献身したのだ。

- ①福音の噂を聞いて(ヨシ2:11、「あなたがたの神、主は、上は天、下は地において神であられるからです。）」→ラハブの名前の意味(広い)+エリコの遊女+出エジプトの噂を聞いた+信仰告白→たましいに刻印されたとおり正確に答えがくる。
- ②ラハブの産業現場で起きたこと→エリコの王の通知(ヨシ2:3)を分かっても、斥候を保護、重要情報を知らせた
- ③必ず産業宣教の実ができる→契約を握れば必ず実ができる。ラハブは救われて、家族までみな救われ、カナンに一緒に行く。(イエス様の系図につながる、マタ1:5、ヘブ11:31)
- ④結論:神様の救いの働きは永遠の時刻表と関係がある。あせってはならない(神様の絶対計画を見つけなさい)+怠けることもするな(私たちは絶対旅程に行くのだ)+人間中心主義を使ってはならない(絶対目標を見なさい)。私たちは神様の噂を聞いて伝達する使命者だ。正確な答えは正確にくる。契約を堅く握りなさい!

### 6)伝道学(1月23日)→伝道者の生活と第1,2,3RUTC答えの現場(3)-いやしの根本(創3:15)

▲序論:いやししようとするのに根本が重要だ。伝道をするのに実がない理由、大きい教会が争う理由、世界教会が開鎖している理由は何か。エジプトの根性、荒野で執着したこと、私をちょっと置かなければならない。(ガラ2:20、WIO。これがいやしの根本だ。)

- ①私→創3:4-5、創3:16-20にあるのだ。それゆえ創3:15で終えなければならぬ。
- ②私のこと→創6:4-5に捕えられることになる。それゆえ創6:14/18/20(箱舟-あなた/子孫/いのちを保存するために箱舟を作りなさい)
- ③私たちのこと→団結までする(創11:4、私たちの名を上げよう。創11:1-9滅亡が押し寄せる)。それゆえ、神様のことをくださった。(創12:1-3、わたしがあなたに示す地に行きなさい)→それゆえ、明日礼拝に成功しなさい。一日中みことばに集中しなさい。ある日、5つの答えがくる(契約的+根源的+代表的+記念碑的+不可抗力の祝福がくる)
- ④結論:教会の本質は救い(わざわざ、サタン、地獄の背景解決)+伝道の本質は3つの国(世の中の国/サタンの国/神の国-これを見て動くのが伝道。空いた所を見つけなさい!)→みなさんの働きは過去(土台)/今日(道)/未来(道しるべ)がみな含まれた永遠だ。

### 7)核心訓練(1月23日)→第1,2,3RUTC答えの現場(3)-(学院福音化2月)

▲序論:「237 5,000種族信仰-時空超越-御座/Trinity/身分/権威-道)いやし(精神-考え/心/脳/たましい)/御座-静かな時間/平安/呼吸/集中+サミット(タイム/姿勢/器-24/幸せ/カ-あらかじめ答え/25/永遠)」をどうやって行くべきで、すべきか。Remnantの時に今、準備すればほとんど成功する→このようにするには空いた所を見なさい。(Remnant7-空いた所/捨てられた所/死にゆく所、ヘブ11章、初代教会)→起きたとき、寝る前に5分だけこの時間を持つてみなさい。

▲あらかじめ宿題を渡し+お手伝い/フォーラム+実際の体験をするように助けてあげなさい。

- ①1課:イザヤがあらかじめ見たこと(イザ6:13)→御座がRemnantの背景だ。
- ②2課:三人の同僚があらかじめ見たこと(ダニ1:8-9)→霊的わざわざい/何かを知らせてあげなさい。
- ③3課:ダニエルがあらかじめ見たこと(ダニ6:10)→御座から与えられる知恵
- ④4課:エステルがあらかじめ見たこと(エス2:10)→時刻表
- ⑤結論:霊的状态が作られたとおり答えが与えられる。(237、いやし、弟子-サミット訓練)

### 8)区域教材(1月24日)→4課:第1,2,3RUTC答え②-ともに(使28:30-31)

▲序論→RUTC運動の流れ(第1RUTC運動→集める運動、第2RUTC運動→派遣して会堂で入っていく運動、第3RUTC運動→いやし、サミット、237多民族、第4RUTC運動→3団体の後遺症いやし、第5RUTC運動→福音運動持続するシステム)RUTC運動に挑戦する一番重要な方法「ともに」だ。(使28:30-31、マタ28:20)

- ①どんな流れに乗るべきか→みことば刻印、私の伝道決断、神様の目標237/いやし/サミット)
- ②神様がくださった絶対背景の中にいれば良い→キリスト(三位一体の神様の奥義+身分+権威)、まことの答え(WITH/Immanuel/Oneness)、ともに(ロマ16:25-27)
- ③絶対時刻表を分くらなければならぬ→困難(使1:14)、殉教の状況(使7章、使11:19)、迫害(使1:14、使2章、使11章、使13章、使16章、使19章の門が開いた。)
- ④結論→神様が願われる重要な道に行くのだ。(ロマ16:25-27、誰も知らない隠されていること+誰もできないこと+誰も行くことができない所)